

「手話言語」に関する取組状況調査一覧

2024 (R6) 年7月1日時点

学校名	取組の有無	その他	実施 (予定) 時期	取組の概要
1 上野東小学校	②今後取り組む予定		・ 7月10日 (水) 伊賀白鳳高校との交流 ・ 2学期 国語科及び総合的な学習の時間	7月10日 (水) 伊賀白鳳高校との交流学習「福祉体験教室」 ・ ノンステップバスやその他福祉体験の中で、伊賀白鳳高校生徒による簡単な手話での挨拶等の交流を行う。 2学期 総合的な学習の時間「しょうがいについて考えよう」 ・ 手話学習を通して、誰もが「自分らしく生きる」ことが受け入れられる社会を築くことの大切さを知る。
2 上野西小学校	②今後取り組む予定		9月25日 (各学級で実施)	県の聴覚障害者協会の方に来ていただき、手話通訳の方と出会い、話を聞かせていただく。 また、歌やゲームを入れた活動をしなが、手話言語について学ぶ。 (まだ打ち合わせをしていないため、予定です。)
3 久米小学校	②今後取り組む予定		6月26日 (水) 5限目 7月1日 (月) 5限目 7月4日 (木) 5限目 (予備日) 11月9日 (土) 崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタ	「学校の歌、ちがうことこそえんちやう」に社会福祉協議会経由で手話をつけてもらう。6月、7月には講師の方に来ていただいて、手話について話を聞いたり、「ちがうことこそえんちやう」の手話のやり方を教えていただいたりし、11月9日のヒューマンフェスタで発表する。
4 上野北小学校	②今後取り組む予定		4年生 9月末 5年生 9月末	本校教育活動サポーターの森本先生から手話についての聞き取りや、手話体験などを行う予定。
5 府中小学校	②今後取り組む予定		2学期の11月ごろ	2025年のデフリンピックを意識し福祉体験の一環として取り組みます。自分の名前を手話の表を見てできるように練習します。
6 中瀬小学校	②今後取り組む予定		2学期中に数回にわたって実施する	中瀬小学校で受け継がれている、手話を含んだ「『兄弟』といえる本当の仲間」について、1年生に教える。 教材や聞き取りなどを通して、手話について学習を深める。
7 友生小学校	②今後取り組む予定		2学期 (11月～12月頃)	「手話が言語である」という認識に基づき、ゲストティーチャーを招いて、子どもたちが身近な言語として手話を学ぶ。
8 上野南小学校	②今後取り組む予定		・ 2学期 (10月～11月頃) 実施予定	・ まず、目が不自由な方と出会い、話を聞かせていただく。点字や点字ブロック、ユニバーサルデザインの学習と平行して、耳が不自由な方へ伝える手段の一つとして手話があることを学習する。 ・ 普段から、学級文庫や図書の本として、手話に関する本を身近なところに置き、慣れ親しむようにする。 ・ その出会いや学習を通して、自分たちが知らない間に聞こえにくい人や見えにくい人はつらいことが多いと決めつけてしまっていたことに気づかせていく。
9 成和東小学校	②今後取り組む予定		2学期 (10～11月頃) に取り組む予定	社会福祉協議会に連絡をとり、紹介していただいた方と出会う機会を持ち、話を聞かせていただく予定。耳が聞こえづらいことについて「かわいそう」というような意識を持たないように、学習をしていきたい。 手話を教えていただき、簡単な言葉や会話を少しでも自分で表現できるようになり、学んだことをもとに、学習発表会で伝えられるように取り組んでいきたい。
10 成和西小学校	②今後取り組む予定		2学期12月初旬ごろか、3学期1月初旬ごろに予定	○指文字を学習する。 ○手話通訳士さんに、歌に合わせた手話を教えてもらう。そして、全校集会で発表することで、手話言語に対する理解を深める活動をする。 ○手話通訳士さんと、聴覚障がい者の方から話を聞くことで、手話言語や障がいにに対する理解を深める。
11 三訪小学校	②今後取り組む予定		10月～11月	・ 社会福祉協議会に紹介してもらった耳が聞こえづらい方と通訳者さんと出会い話を聞かせていただく。 ・ 通約者さんには、手話の意味やどのようなときに使うかを教えていただく。そして、簡単な手話を教えていただく。 ・ その後出合いを振り返る中で、自分らしく生きる生き方について考える。また、自分たちが耳が聞こえないことはつらいことが多いと決めつけていたことや、たくさんのことに挑戦していることなどを気づかせ、学級での過ごし方(どんなことにも挑戦していくこと、偏見を持った自分を正していくこと)を考え直させる。 ・ 学んだことや感謝の気持ちを手紙とビデオレター(簡単な手話)を作成し伝える。

12	柘植小学校	③その他	①4年…取り組み予定 ②2・3・4・5・6年…取組中	①9月上旬 ②4月から常時活動として取り組んでいる	①社会福祉協議会から紹介いただいた講師の方に話を聴き、手話の理解を深める。学習発表会で手話を用いた発表を行う。 ②手話の歌 2年・3年・4年…「あしたははれる」「にじ」 5・6年…「ともだちになるために」
13	西柘植小学校	②今後取り組み予定		2学期（9～10月ごろ）取組予定	・社会福祉協議会に紹介してもらった橋本さんと伊倉さんと出会い、話を聞かせていただく。その後、簡単な手話を教えていただく。 ・出会って学んだことから自分の見方や学級での過ごし方に戻す。
14	壬生野小学校	②今後取り組み予定		1年生：6月に実施。 3年生：4月に実施。 4年生：2学期（9月ごろ）に実施予定。	1年生：音楽科で「友だちになるために」を手話で歌った。手話は、コミュニケーションをとる方法のひとつであることを学んだ。1月に実施する学習発表会で児童・保護者・地域の方をお招きし、発表する予定。 3年生：音楽科で「ともだち」を手話で歌った。表情豊かな表現になるように、身振りや顔の表情を工夫して表現活動を行った。 4年生：社会福祉協議会の方、聴覚障がい者の方、手話ボランティアの方と出会い、話を聞かせていただく。どんな困りごとがあるのか、どんな支援を受けているのか等の話から生きざまを学ぶとともに、ユニバーサルデザインについて考える。また、手話ボランティアの方から手話を教えていただく機会をもつ。学んだことから自分にできることを考え、学習発表会で手話をつけて発表する予定。
15	鳥ヶ原小学校	①すでに取り組んだ		1学期（4月～7月）数回にわたって実施	①手話を知る 手話は、耳が聞こえない人が、周りの人と話すためのもの。手話が一人に六人にしか使われていないことを調べ学習を通して知り、手話をもっといっぱいおぼえたいと思う。パラリンピックについても興味を持つ。 ②手話を覚える 挨拶を覚えて朝の会などで使う。手話カルタも使って手話を覚えている。 ③手話を広める 全校集会で伝えた。参観で保護者にも自分たちが手話について分かったことを伝える。音楽鑑賞会で音楽に合わせて手話を行う予定（7/4）。 ④手話で考える 相手の気持ちや言いたいことを知ろうという気持ちが大切。自分たちの生活につなげる。
16	阿山小学校	②今後取り組み予定		9月17日または9月24日	・手話とは何かについて話を聞く。 ・実際に手話を体験する。 ・その他詳しい内容は、調整中。（8月上旬に確定する予定） ↑社会福祉協議会の地域コーディネーターの方と、聴覚障害の当事者の方に、外部講師として来ていただきます。8月上旬に打ち合わせをする予定になっています。
17	大山田小学校	②今後取り組み予定		2学期（10月頃）に実施する予定	・社会福祉協議会の廣末さんと打ち合わせをし、4年生が聴覚に障がいのある方と通訳者の方と出会い、話を聞かせていただく。その後、簡単な手話を教えていただく。 ・その出合いを振り返る中で、自分たちが知らない間に聴覚に障がいのある方はつらいことが多いと決めつけていたことや、周りの関わりによって誰もが生きやすい社会になっていくことに気づかせていく。 ・学んだことなどを来ていただいた方に伝えるために、学級でも手話を学ぶ活動を取り入れ、再度、二人に來校してもらい、学んだことや感謝の気持ちを児童が手話で伝える。 ・取り組んだことを大山田小フェスティバルで伝えるとともに、合唱に手話をつけて発表する。
18	青山小学校	②今後取り組み予定		2学期11月頃に実施予定	<4学年の人権総合学習> 社会福祉協議会より手話の講師を招き、手話について学習し、手話を使ってコミュニケーションがとれるように進めていく。
19	崇広中学校	②今後取り組み予定		2学期	理科の授業 五感のはたらきの単元で、手話について触れる。
20	緑ヶ丘中学校	②今後取り組み予定		2学期 10月ごろ	○文化祭の発表の中で、手話を盛り込んだ合唱等で生徒への啓発につなげる予定。 ○福祉委員会やヒューマンライツ部の活動で、意識的に手話に触れる機会をもうけ、月一集会等でも発信する機会をもつ予定。
21	城東中学校	②今後取り組み予定		1学期末から2学期初旬	音楽の授業の中で、歌に合わせて手話を使って表現する。「上を向いて歩こう」

22	上野南中学校	②今後取り組む予定		3学期に実施予定	・第1学年で社会福祉協議会に紹介された講師の方から講話をしていただく。また難聴である方から子育て等の講話も聞き、手話通訳者から実技指導（簡単な挨拶等）をしていただく。
23	柘植中学校	②今後取り組む予定		10月末ごろ	中学1年生の霊峰中と柘植中の二校交流会に手話通訳さんを招いて講演を聞き、耳が聞こえづらい人の立場を学び、決めつけや偏見などに気づかせていく。その後、学級で手話を学び校内の学習発表会や集会等で手話を披露する機会を持つ。
24	霊峰中学校	②今後取り組む予定		2学期 10月下旬の予定	柘植中学校との交流会で講師の先生を招いて講演を聞かせていただく。
25	鳥ヶ原中学校	②今後取り組む予定		7月	校内の人権集会にて全校生徒を対象に手話について講師を呼んで学習を行う予定
26	阿山中学校	②今後取り組む予定		9月	・1年生でやまなみ工房（滋賀県）へ訪問 その際に施設の利用者さんと交流する中で、職員さんから手話についてふれてもらう予定です。
27	大山田中学校	②今後取り組む予定		・2025年度の全校ヒューマンタイム。 ・11月2日の第4回ヒューマンタイム（大中祭）で取組を発表する予定。	・3年に1回、全校ヒューマンタイムで「しょうがい」をテーマにした講師を招聘し、手話言語についても学ぶ。 ・今年の大中祭（第4回ヒューマンタイム）では、人権サークルの有志が合唱に手話をつけて発表する予定。
28	青山中学校	②今後取り組む予定		・2学期の文化祭 ・音楽の授業時間	・青山学校同和教育推進委員会小中連携において、小学校と共に取り組む。 ・音楽の授業の中で、自分の思いを手話を使って表現する。

島ヶ原小学校 4年 学級通信 2024年5月9日 No.11

たからばこ



子どもたちのようす

今、総合で手話の学習をしています。手話は大切な言葉であり、手話が広く使われるようになれば、より多くの方が住みやすい社会になる。自分たちにできることからやっいていこうということで、あいさつや名前を手話で伝えたり、手話で歌を歌ったりしています。

言葉ではなく、ジェスチャーや手話で友だちに伝えてみました。

前のめりになって、友だちの伝えたいことをわかろうとする姿勢がすてきです。そして、積極的に手話を使おうとすることはとても大事なことです。



↑ 1年生を迎える会

主役の1年生に気遣いつつ、6年生制作のモグラたたきやボーリング等を楽しんでいました。



英語 1~20の数字を英語で

←High & Low
(数字当てゲーム)

はやく当てることができて、照れながら席に戻ってきました。

島ヶ原小学校 4年 学級通信 2024年 6月 7日 No.22

たからばこ



来週13日（木）の授業参観は、総合をします。

「手話」について学習したことやふりかえりの発表をします。また、島っ子集会で発表する手話の歌「♪世界中の子どもたちが」も見ていただこうと思っています。その後、手話かるたをしている様子も見てもらいます。（一緒に参加してくださって大歓迎です。）

個人のふりかえりの発表は、授業開始5分後くらいからになるかと思います。

<順番>

- ① 島井 なる
- ② 高森 さくら
- ③ 川島 このは
- ④ 橋本 まお
- ⑤ 辻村 さく
- ⑥ 三井田 きゆう
- ⑦ 山 りり
- ⑧ 西口 そうすけ
- ⑨ 上原 なお



1人2分前後の発表になります。あくまで目安ですので、早めに入室ください。



みんなで「♪世界中の子どもたちが」の歌詞を書きました。

島ヶ原小 4年教室 手話にかかわる教室掲示物

教室のドアにある掲示物「こんにちは」
「さようなら」



教室内の掲示物 「♪世界中の子どもたちが♪」
「優しい手話と指文字」



「手話都道府県」





